

# 地域密着型金融推進計画の進捗状況

平成20年3月末現在

平成 20 年 6 月  
新潟縣信用組合

# 平成19年度の全体的な進捗状況

19年4月から20年3月までの進捗状況は計画どおりに取組みを行い、概ね計画どおりの成果をあげることができました。

## ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

平成15年度より実施している企業支援活動については、平成19年度には221先を対象として取り組みました。このうち、20先について経営・財務内容の改善が図られました。

## 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

無担保無保証商品やスコアリングモデルを活用した融資について、積極的に取り組みました。

## 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

お客様の利用満足度に関するアンケート調査をこれまで3回実施しました。アンケート調査を踏まえ、これからも皆さまの期待に応えられるよう努力してまいります。

**オーダーメイド型金融機関として、地域密着型金融への取組みを行ってまいります。**

# 個別項目の計画と取組状況

## 1. ライフサイクルに応じた取引企業先の支援強化

外部機関との連携態勢強化と地域情報の収集に努めました。

企業支援活動の中長期的な視点を踏まえ継続的に取組んでいます。

1. 創業・新事業支援		創業・新事業支援融資の取扱いを行いました。 新潟県信用保証協会と保証担当者会議等で地域情報を収集しました。
2. 経営改善支援	(1)取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化	経営改善支援ローンを取扱いを行いました。 平成19年度の企業支援活動による経営改善支援取組先を221先選定し、取組みを実施しました。
	(2)要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組みの強化及び実績の公表	経営改善支援の取組みを行い、その結果平成19年度は20先の企業がランクアップしました。

## 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

新潟県信用保証協会や他金融機関等と連携した融資商品の開発・推進を行いました。

審査目利き能力の養成に積極的に取り組みました。

1.不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底	(1)担保・保証に過度に依存しない融資の推進	スコアリングモデル活用等、無担保・無保証商品および無担保当座貸越を積極的に取扱いしました。
	(2)中小企業の資金調達手法の多様化等	新潟県信用保証協会との提携商品「ベストエクスプレス」の取扱いを開始しました。
2.中小企業に適した資金供給手法の徹底		諸会議、研修により、具体的なローンレビュー手法の検討、周知を行いました。  目利き能力向上に向け、「融資業務習得研修会」「融資判断養成研修会」「企業支援活動研修会」を開催しました。

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域や当組合の特性を踏まえたサービスの提供に努めました。

利用者満足度調査結果を踏まえ、業務の改善やサービスの向上に努めました。

1. 地域活性化につながる多様なサービスの提供	中小企業経営者、後継者を対象として「けんしん経営塾21」を4回実施しました。 セブン銀行、ゆうちょ銀行提携ATMの取扱日・時間を拡大しました。
2. 地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立	CSアンケートを実施し、調査結果に基づき業務改善等を実施しました。 お客様の声に適切に対応するため、苦情・要望の内容を把握・分析し各営業店へフィードバックすることにより、事務の改善やサービス向上に努めました。
3. 地域再生推進のための各種施策	県・市町村制度融資を積極的に推進しました。 中越沖地震復旧支援資金の取扱いを行いました。 (実績67件 139万円)

経営改善支援等の取組み実績

【19年4月～20年3月】

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組 み先	うち			経営改善支援取 組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /	
			のうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数	のうち期末に債務 者区分が変化しな かった先	のうち再生計画を 策定した先数				
正常先	3,298	0		0	0	0.00%		0.00%	
要 注 意 先	うちその他要注意先	843	193	10	183	0	22.89%	5.18%	0.00%
	うち要管理先	25	8	8	0	0	32.00%	100.00%	0.00%
破綻懸念先	139	20	2	18	0	14.39%	10.00%	0.00%	
実質破綻先	108	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%	
破綻先	46	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%	
小 計( ~ の計)	1,161	221	20	201	0	19.04%	9.05%	0.00%	
合 計	4,459	221	20	201	0	4.96%	9.05%	0.00%	

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は19年4月当初時点で整理  
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。  
 ・経営改善支援取組み先の定義については、これまでと同様ですが、詳細については別紙「経営改善支援取組み先の定義について」を参照。  
 ・には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。  
 ・なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はに含めるもののに含めない。  
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はに含める。  
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理すること。  
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。  
 ・には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。  
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上のこと。  
 ・「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

## 決算期における主要開示項目

	開 示 計 数	備 考
ライフサイクルに応じた支援強化	<b>経営改善支援取組み実績</b> 取組み先数：221先 取組み率：19.04%	経営改善支援取組み率 = 経営改善取組み先数(正常先除く) / 期初債務者数(正常先を除く)
	<b>再生計画策定率</b> 取組み先数：0先 取組み率：0%	再生計画策定率 = 再生計画策定先数(正常先除く) / 経営改善支援取組み先数(正常先除く)
	<b>ランクアップ</b> 先数：20先 率：9.05%	ランクアップ率 = ランクアップ先数(正常先除く) / 経営改善支援取組み先数(正常先除く)
	<b>創業・新事業支援融資実績</b> 件数：2件 金額：45百万円	
中小企業に適した資金供給手法の徹底	<b>個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績</b>	
	大型無担保当座貸越	43件                      2,280百万円
	小型無担保当座貸越	766件                      2,302百万円
	直(アイ)千金	19件                        124百万円
	アローズ	59件                        180百万円
	VIP	101件                      1,738百万円
	売掛債権担保融資	11件                        68百万円
	合 計	999件                      6,692百万円